

## 議会運営委員会記録

招集（開催）年月日	平成30年1月5日（金）	
招集（開催）場所	岩美町役場 第1委員会室	
出席委員	芝岡委員長、川口副委員長、澤委員、寺垣委員 柳副議長、船木議長	
欠席委員	なし	
委員外議員	杉村 宏議員（12:16～12:21）	
職務出席者	西垣町長、長戸副町長、平井病院事業管理者、寺西教育長（4役、新年のあいさつのみ） 鈴木議会事務局長	
開 会	10時00分	
記 録 者	議会事務局書記 前田あずさ	
協 議 事 項	別紙日程表のとおり	
協 議 の 経 過		
日 程	発 言 者	内 容
開会	芝岡委員長	<p>*起立、礼 始める。 あけましておめでとうございます。 本年初めての議運だ。皆さん決意も新たに、議運にご出席 いただいたと思う。ことしもよろしく願いたい。 では、町長からあいさつ願いたい。</p>
	西垣町長	<p>あけましておめでとうございます。 昨年12月7日に就任して、はや1か月がたとうとしている。 まだ地に足がついていないが、今後ともよろしく願いたい。 ことしの正月は雪が降る予報だったが、大変穏やかな日が 続いている。皆さま、充実した正月を過ごされたと思っている。 実はきのう役場も仕事始めで、議長にも仕事始め式にご参 加いただいた。 その中で私は、職員に3つのことを言った。 ①情報発信が遅れているので、どんどん発信してほしい。 特にイベント、町の制度を割合知らない方がおられるので、 しっかり周知してほしい。 ②机上の仕事になりがちなので、現場主義で現地を見たり して、それに合った対応をしてほしい。 ③事務のあり方を見直し、点検してほしい。12月定例会等 でもマイナンバーに関連して、機械的にはガードがかかっ ているが、最終的には人間がすることなので、点検して慣 れということがないように、やり方を工夫してやってほし い。</p>

		<p>ことしはこの3つをできるようにしたいという思いで、職員に話をした。</p> <p>私自身も選挙戦で申し上げた通り、町民が住みたい、住み続けたいと思っていただけるまちづくりに、全力を尽くしたいと思っている。皆さまのご協力をよろしくお願ひしたい。</p> <p>余談になるが、10時20分から岩美高女子が、春高バレー出陣だ。昼前には結果が出ると思うが、ぜひとも一勝してもらいたい。結果を楽しみに、議運の慎重審査をお願ひしたい。</p> <p>ことしもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。</p>
	芝岡委員長	議長からごあいさつ願ひたい。
	船木議長	<p>あけましておめでとうございます。</p> <p>西垣町長がスタートして1か月だ。</p> <p>日本一の町長を引き継いだ西垣町長なので、ぜひ世界一の町長にしていただくようにということで、きのう職員の皆さんにあいさつさせていただいた。</p> <p>我々議会としても、世界一の議会を目指して頑張りたい。ご協力、よろしくお願ひしたい。</p>
	芝岡委員長	<p>きょうは特別職の皆さんもお揃いだ。</p> <p>お一人ずつお願ひしたい。</p>
	長戸副町長	<p>あけましておめでとうございます。</p> <p>本年もよろしくお願ひしたい。</p> <p>私は、新年の議運は初めてだ。総務課長や企画財政課長では出席させていただいたことがあるが、新年の議運は初めてだ。朝、平井管理者と「どうするだ」「何の話ですか」という話から始まって、こういうこともされていたんだなあと改めて感じた。</p> <p>私も3か月がたった。1か月は長い、3か月はあっという間に過ぎていったような気がする。</p> <p>前町長の退任から新町長の就任まで、一番良いときに副町長をさせていただくとお願ひしている。新町長をしっかり支えながら、岩美町が町の皆さんにとって、住みたいまちであり続けることを心に銘じながら頑張っていきたい。引き続きご指導、ご鞭撻をよろしくお願ひしたい。</p>
	寺西教育長	<p>あけましておめでとうございます。</p> <p>本年は、お認めいただいた中央公民館、図書館がいよいよ具体的に動き出す。何としても完成させたい。工期が来年にまたがるが、一番大切な基礎を造らせていただくということがある。それをまず、何としても造り上げたい。</p> <p>それから、学校教育は変化が目まぐるしい。私は岩美町が日本一だと思っているが、100万円事業や少人数学級編制などをアピールすべきだという町長のお言葉もあった。今回、全国町村会の会報に番がきたので、ぜひとも書きたいと思っ</p>

		<p>ている。</p> <p>ことしも議員の皆さまにご迷惑をかけることがたくさんあると思うが、ご指導いただきながら進めて参りたい。</p> <p>どうぞよろしく願います。</p>
	平井病院事業管理者	<p>あけましておめでとうございます。</p> <p>ことしは、あいさつというのは短くしようと思っている。</p> <p>新聞で東証の大発会の結果が出ていた。2万3千5百円台で、大変出だしの良い株価ということだ。戌年は犬が笑うということで、病院も笑いたいと思うが、診療報酬はマイナス改定で、経営的には大変厳しい年になるのではないかと考えている。新年度の国の行い、国会の状況を参考にしながら、病院も運営していきたいと思っている。</p> <p>患者さんに付度をし、懇切丁寧な説明に徹するという気持ちで、患者さんに安心を与えるような運営をしたい。よろしく願います。</p>
	芝岡委員長	<p>では、こちらの方も。</p>
	柳副議長	<p>あけましておめでとうございます。</p> <p>西垣新町長、もう新町長と呼ぶべきではないと思うが、新体制で岩美町のさらなる発展を目指すということで、議会としても全力を尽くしたいと思っている。</p> <p>我々議会もことしは選挙で、慌ただしい年になるかと思うが、住民の福祉向上、岩美町のさらなる活性化に向けて全力で取り組みたい。</p> <p>西垣町長始め執行部の皆さん、今後ともご協力とご指導を賜るよう、よろしく願いたい。</p>
	澤委員	<p>あけましておめでとうございます。</p> <p>三が日は穏やかな気候で過ごさせていただいた。</p> <p>岩美町にとっても、榎本町政から新しい西垣町政に継承された。基本的な部分は一緒だろうと思っている。住民が満足される町政、来られた方もずっと住みたい、岩美町の若い人もずっと岩美町にいたいと思われるような岩美町になるよう、我々議会としても一緒に協力していきたいと思うので、ご指導よろしく願いたい。</p>
	寺垣委員	<p>あけましておめでとうございます。</p> <p>私は長年大工をしており、図面をもって一軒の家をイメージしながら造って完成させる仕事をしている。同じように書面を見てしっかりイメージして、より良い岩美町になるよう頑張りたい。よろしく願います。</p>
	川口副委員長	<p>あけましておめでとうございます。</p> <p>第1期で4年目ということで終盤になっているが、残された7月までの任期で、住民が安全安心で暮らせる、暮らして良かった、住みたいという思いを続けて持っていて取り</p>

		組みを今後も執行部と力を合わせて進めていきたい。本年もよろしくお願ひしたい。
	芝岡委員長	局長もお願ひしたい。短くてもお願ひしたい。
	鈴木議会事務局長	あけましておめでとうございます。 事務局に来させていただき、2年が過ぎようとしている。まだまだ分からないことがたくさんあり、皆さんにご迷惑をかけているところだ。その中で新しいサイクルも始まるということで、一から勉強して向かいたい。議員皆さんの活動を支えながら、町民の福祉向上に努めたい。どうぞよろしくお願ひしたい。
	芝岡委員長	では、前田さんも。
	前田書記	あけましておめでとうございます。 本年もよろしくお願ひする。 ことしは一つ一つ仕事を点検、確認しながら、確実に進めていきたい。議員さんの手となり足となり、いろいろと頑張りたい。
	芝岡委員長	皆さんにごあいさついただいたので、執行部の皆さんありがとう。
		※執行部、退室（10:15）
協議事項(1)	芝岡委員長	協議事項(1)平成30年度の議会関係予算要求案について、局長から説明願ひたい。
	鈴木議会事務局長	*資料 P1～説明
	芝岡委員長	質問、意見あるか。
	澤委員	P5、食糧費の来客用接待賄いに5千円上がっているが、我々行政視察でいろいろなところに行くが、そこでしてもらふ接待の内容と、岩美がする接待の内容は非常に違う。PRも兼ねて、もうちょっとしてもよいと思う。 昨年と同じようなことを言ったが、行ってしてもらふたびに、行くところのPRも兼ねていろいろなものをしてもらえるのに、5千円で、お茶だけで本当によいのかという気がする。
	芝岡委員長	うちはお茶だけか。
	鈴木議会事務局長	そうだ。
	澤委員	議会もPRしないとイケない。 行くたびにもらいにくい。どっちが正しいかは分からないが、行くところからそのように接待をしてもらって、それに近いところまでのPRをしないとイケない。これ以上PRしなくてもよいということはない。
	船木議長	決算はどうなっているか。
	鈴木議会事務局長	決算も5千円だ。
	柳副議長	これは視察に来られた方限定か。
	鈴木議会事務局長	議長さんとか、事務局に来客があった場合も・・・。

	柳副議長	実績はどうか。 行政事務調査的には、どれくらいの市町が来られているのか。
	鈴木議会事務局長	28年度は多かったが、それでも10組はなかった。今年度は2組くらいだ。
	澤委員	28年度は住みたい田舎ランキング1位ということで、結構来ていたと思う。
	船木議長	何も出していないな。お茶だけだな。
	柳副議長	議長あての来客はお茶で問題ないと思う。 視察でどれくらい来られるか分からないのに、既定の予算で対応できないのか。 澤委員が言われるように、お茶プラスお菓子としたときに、5人来られても2、3千円ほどだと思う。10組来ても2万円だ。その程度はどこかで融通できないのか。
	鈴木議会事務局長	考え方もあると思う。 地元のPR、他団体との交流で必要となれば、議長交際費もあるかもしれないと思う。お土産に持って帰ってもらう分でも、まんじゅうとかあるかもしれないが、あまり例はないかもしれない。
	澤委員	いろいろなところに行くが、どこもPRが上手だ。紙に地元のPRが書いてあったりする。
	芝岡委員長	どれだけ効果があるか分からない。
	柳副議長	確認するが、総務教育、産業福祉も両方行政事務調査をするが、議会が出しているのではなく、執行部が出しているのでしょうか。議会はお茶やお菓子を出していないと思う。議会の来客賄いというのは、議長を訪ねて来られた客に対しての賄いの5千円であって、行政事務調査などは、本来は執行部からもらえばよい。基本的には行政調査の対応は首長がされるので、下の賄いですればよい。よそも議会が出しているのではないと思う。町のPRなら、当然下が賄いを出せばよい。賄いはこれでよい。
	芝岡委員長	他町村はどうしているか聞いてみてもらって・・・。
	柳副議長	岩美町のPRだったら、下に出してもらわないといけない。普通は議会が町の特産品とか出さない。 今視察に行くと、資料代等々でいくらということがある。もっと言う自治体は、1泊は町に泊まってという条件を付けるところがある。岩美町は来られるときに資料代とかを取っているのか。
	鈴木議会事務局長	取っていない。
	柳副議長	有名な視察先は、あらかじめ資料代とかを決めているところもあるが、岩美町は取っていない。いろいろな条件がある中で、資料代だけはというところがある。

	芝岡委員長	来客賄いは、確認していただくということで・・・。
	柳副議長	これでよい。 そもそも特産品をというときは、道の駅を案内して、そこから買って帰ってもらえばよい。
	澤委員	例えば、旅館に泊まるとお茶と菓子が出て、それを食べて売店で買うということがある。
	芝岡委員長	前年度も話があったが、いいではないかということだった。
	澤委員	気分的に私たちは行けばもうし・・・。
	柳副議長	総務教育だけだ。
	芝岡委員長	これでよしとしよう。
	柳副議長	P2、議員共済負担金だが、町はいつまで払わないといけないのか。1年にどれくらい下がっているのか。上がると、議員は年金がもらえると思われる方がある。
	鈴木議会事務局長	昨年も43万円くらい下がっている。
	芝岡委員長	さっき局長から言われたP4の小さくても輝く自治体フォーラムと、瑞風推進協議についてはどうか。
	澤委員	岩美町からあった場合も首長、議長、職員などが来ておられるところが多かった。
	柳副議長	これは違うで、澤さん。 執行部は執行部で予算化して、議会は議会でするものだ。
	澤委員	それくらいの人数で来られているので、議長も行かれてはどうかということだ。
	柳副議長	議長はいつも行かれる。
	鈴木議会事務局長	小さくても輝く自治体フォーラムは、28年度に初めて議会に声がかかって参加している。きっかけとしては、ことし岩美町で開催されるということだった。
	芝岡委員長	では、これはよいな。
	川口副委員長	予算化することでよいと思う。
	芝岡委員長	瑞風推進協議はどうか。よいな。
	鈴木議会事務局長	29年に行かせてもらっている。 瑞風のダイヤ見直しが3年ということもあり、その間は引き続きお願いしなければならないという議論だったと思う。
	柳副議長	やはりお願いには行かなければならない。
	芝岡委員長	ほかはよいか。
	皆	よい。
	柳副議長	議会だよりのページのことがあったが、議会だよりの特別委員会でも、できたら表と裏だけでなく、中身もせめて2、3ページくらいカラーでできないかということ要望した。 同額くらいでできるということか。
	鈴木議会事務局長	裏表同じじゃないかということの話したが、勘違いしていて、1ページカラーにしても、2ページカラーにしても同じだ。

		反対側もカラーにするという話になると、見積もりしてもらったら、プラス2円まではいかない。
	柳副議長	要は、2ページ分で2円いるのか。
	鈴木議会事務局長	そうだ。
	柳副議長	それは4,500部か。
	鈴木議会事務局長	そうだ。
	柳副議長	9千円程度か。 1万円としても4回だ。
	鈴木議会事務局長	イメージしていただくと、外側は全部カラーだ。その内側をカラーにするとなると、はぐって2ページ目と裏の端のページだけがカラーになる。中は2色だ。見開いて両方カラーにしようと思うと、もう1枚カラーにすることになる。
	柳副議長	もう少し読まれる議会だよりになってからにしようか。
	船木議長	P5の事務消耗品だが、どうして額を少なくしているのか。
	鈴木議会事務局長	実績で見ている。 基本は紙代だ。
		※個々でのやりとりとなり、聞き取れず
	芝岡委員長	予算の関係はよいか。
	皆	よい。
協議事項(2)	芝岡委員長	協議事項(2)平成29年度補正予算案について、説明願いたい。
	鈴木議会事務局長	*資料P17により説明 旅費のところだが、この後協議していただくが、地方創生に伴う議員研修ということで、仮に1泊2日で東京へ12名が出席するとした場合、116万円ほどの経費がかかると見込んでいる。これを既存の予算で対応するとすると、66万6千円ほど不足するというので上げさせていただいている。 需用費、議会だよりだが、今年度の計画よりもページ数が多くなっていることを説明させていただいた。12月定例会分は16ページの予定だが、それでも2千円ほど不足する。ただ、3月に補正しても、2月発行なので間に合わない。負担金のところで4万3千円残っているが、そこから流用する計画とさせていただきたい。18ページになった場合でも、この4万3千円の中で対応できる。 特に旅費の部分を、次の協議の中でお願いしたい。
	柳副議長	行かなかったらどうなるのか。
	鈴木議会事務局長	落とさせていただく。 今120万円ほどある。
	柳副議長	東京へ行こうと思ったら、66万円ほど足りないということか。
	鈴木議会事務局長	そうだ。
	芝岡委員長	補正予算についてはよいか。

	皆	よい。
	芝岡委員長	東京に行くというのは、次の項目で審議したい。
協議事項(3)	芝岡委員長	<p>協議事項(3)地方創生関係の調査研究について。</p> <p>12月20日の総務教育常任委員会で、地方創生が折り返しとなり、計画の検証のため総務省に出向いて、議会全員で今後の地方創生について講義を受けるような研修を議運で協議していただくという提案があり、田中伸吾総務教育常任委員長から申し出があったものだ。21日の議運でも少し話をしたが時間がなく、本日審査することとなった。</p> <p>この研修を行うことについて、意見を伺いたい。</p> <p>まず、研修を行うことはどうか。</p>
	柳副議長	<p>昨年までは、地方創生に伴う総合戦略の追加をするためにどこかに出向いてということは、5年のスパンの中で、今を充実させることを考えたときに、出向いて新しいものを取り入れることはやめようということになったが、その中で出てきたのは、総合戦略が岩美町をさらに発展させるものになっているか、やはり検証すべきという機運が高まって、このような提案が出てきたと思っている。</p> <p>私としては、できるなら3月までに行くべきだと思う。議長の日程も考える中で、所管は内閣府になるが、資料等々は総務省なりに提供していただき、同時にそれについての講義を受けるということで、私の思いで言うと、町村会館かどこかに派遣していただいて、できれば、12人が揃う中で研修させていただければ素晴らしいことだと思う。ぜひともされるべきだと思う。</p> <p>議会としてそのような研修は少ない。地方創生、総合戦略は、岩美町にとってかなり大きな施策なので、ぜひとも、5年が終わってもどのような形で残していくのか見極める上で、議会としての知識を持っておくべきだと思う。ぜひとも行くべきだ。</p> <p>せっかく東京に行くのであれば、しっかり研修すると同時に、産業福祉常任委員会が行政調査で行ったふるさと回帰センターにも、ぜひとも全員で行ったらどうかと思う。議会も年に1回は足を運んでもよい場所だと思う。所管は総務教育常任委員会ということがあるので、ぜひとも足を運んでいただきたい。日々変わっている情勢の中で、ポイントポイントでいろいろな提案をしてくださると思う。できればふるさと回帰センターに、もう一度議会として行くべきだと思う。</p> <p>そこで伺ったが、岩美町は説明会等々を開催するときに県におんぶにだっこだということ、岩美町独自で開催してはどうかということがあった。年会費を5万円払ったら、1回はサービスでさせてくれるということだった。要は、5万円</p>



		を払ったら、1年間岩美町単独で催しができるということだ。その理事長もぜひされるべきだということだった。
	芝岡委員長	まず、行くかどうかを決めないと次に進まないと思う。総務教育常任委員会では、皆が行くということになったのか。
	船木議長	総務省だけでは日程的に見てもえらいので、今言われたそういったところも調査することは良いことだと思う。
	澤委員	ただ、日程的にどうか。
	船木議長	3月定例会までに行かないといけないと思う。
	柳副議長	そんなことを言い出したら行けない。やめた方がよい。総務教育常任委員会から上がってきたことだ。 日程の問題があるかもしれないが、地方創生は今後もある。総合戦略もまだ続いている。責任として知識は蓄えておくべきだと思って言っているが、上がった総務教育常任委員会からどうのこうのとあるのなら、やめた方がよい。
	澤委員	行くべきだと思うが、日程的にどうかということだ。取れるなら当然行くべきだ。
	芝岡委員長	行くということではよいか。 日程は今のところ分からないが、研修を行うということではよいか。
		※「はい」との声あり
	柳副議長	委員長、局長に確認させていただきたい。 今年度間に合わないということになれば、一応3月補正ではするが、それは返して、新たに4月に補正ということになるのか。 もし変更がかかっても、私は行くべきだと思うが、そういった場合の予算措置はどのような形が一番きれいなのか。
	鈴木議会事務局長	この時期に補正をして、未執行は計画性が疑われることになる。 補正は1月いっぱいまでまとめて、2月のかかりには閉める。それまでにきちんと計画が立てられ、行く行かないが決まればよい。相手もあるので、日程を決めるにしても急には決まらない。ある程度期間を持った日程になると思う。
	柳副議長	総務教育常任委員会は、全会一致で行くべしということで議運に要請されたと思うが、交渉される方もこういった中身で、こういった講師で、こういった研修がしたいということで、議運に預けた以上は、議運で行くぞというゴーサインが出ない限りは、依頼ができないと思う。議運で行くということを決めていただかなければならないと思う。 一番心配なのは、補正して日程がずれてしまうことだ。年度末になると、議長の日程を心配する。
	船木議長	それよりも、年度末になると総務省がなんだかんだあると

		思う。2日間の話なので、決まれば都合もつける。私の方はどうにでもなる。
	柳副議長	総務省も担当される普通の職員でよい。
	芝岡委員長	1日中べったりの時間ではない。
	船木議長	2時間もしてもらえれば十分だと思う。
	芝岡委員長	参加対象は全員だな。都合が悪くて参加できないという人がおられるかもしれないが。
	鈴木議会事務局長	説明不足があったかもしれないが、この補正の旅費については、実は年末に財政とヒアリングをしたが、保留というか、町長預かりになっている。 町長裁定は1月末だ。それまでに議会の意思を決めていただきたい。
	柳副議長	決まる。 ここで行くということが決定されなければ動けない。
	船木議長	行くということは決まったのだろう。
	芝岡委員長	皆さん、行くことでよいな。
	皆	よい。
	芝岡委員長	全員となっても、都合で行けない人もいると思う。
	柳副議長	対象は全員でよいと思う。
	芝岡委員長	訪問先をふるさと回帰センターとか、やはり近場でないと行けないな。どこに行くかということも決めなければならない。 訪問先は内閣府になるのか。
	柳副議長	地方創生は内閣府だ。 でも、総務省がしてくれると思う。
	船木議長	政治家の名前を出したら悪いが、総務省に関しては舞立先生にお願いすれば、何とか手配してくれると思う。 公明党はどうか。
	芝岡委員長	資料が出てきた。地方創生の研修を受けたことがある。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局の方が説明してくれた。
	柳副議長	要は、研修ができるということで、総務教育常任委員会がたまたま総務省を上げられたかもしれない。 目的は、岩美町が総合戦略を策定して政策を進めているが、ポイントはどこで、5年間の後でもこういったことが必要だということとか、議会の中で見ないといけないところを教わるという部分で、私は検証ということを行った。
	芝岡委員長	それには、行く前に今の町の総合戦略はこの程度進んでいるということを把握しておかなければならないと思う。
	柳副議長	確認だが、行くということに決定したということで、地方創生、総合戦略の枠の中で、プラス1つ2つは委員長と局長とで相談してもらいたい。

	芝岡委員長	いつ行くか、日にち的なものを言わないといけないということだな。
	船木議長	それは委員長にお任せだ。
	芝岡委員長	では、そうさせていただく。
	柳副議長	まず議長の日程を重視して、ほかの議員がああだこうだと言っていたら行けない。
	船木議長	私の日程も、特にこれはだめだということだけで、3月定例会を除いたらほかはない。
	芝岡委員長	わかった。それはこちらで決めさせていただく。 行くということで。参加対象は全員とさせていただく。 この件は終わらせていただき、次にいく。
休憩 再開	芝岡委員長	休憩する。 11時25分 休憩 再開する。 11時37分 再開
協議事項(4)	芝岡委員長	協議事項(4)杉村議員の機関紙について。 この件については、昨年12月21日の議運で田中克美議員に委員外議員として意見も伺い、謝罪文を書くよう杉村議員本人に求めることで、議運では決定した。 謝罪は、 ①元田中監査委員に対して、辞任理由を読者に誤認させる記載をして監査委員の名誉を傷つけたこと ②消防署用地の提供者に対して、悪意をもって無断転用しているかのような発言を本会議で行い、提供者の名誉を傷つけたこと ③道の駅に対して、買参権の財産管理に関わって町と道の駅が密約を交わしているかのような憶測に基づく発言を本会議で行い、道の駅の名誉を傷つけたこと 大きくこの3点だが、これをそれぞれ直接3者に対して、杉村議員に謝罪をしてもらうということを決定した。 併せて、杉村議員の機関紙モルゲンロートで号外を出し、訂正記事を早急に載せることを決めたところだ。 このことを杉村議員が謝罪の意思を持って実行しなければ、ここに至る事実を議会だよりに掲載してもらい、住民に周知するところまで前回の議運で決めた。 本日、杉村議員にも来てもらってそのことを伝えて謝罪の意思を確認し、そのうえで当事者への謝罪と訂正記事の配布を求めたいと思うが、そのことについて伺いたい。どうか。よろしいか。
	皆	よい。
	芝岡委員長	全協の場で発言のあった、町長を陥れようとしているような書き方とか、また、モルゲンロートに書いてある、議会の

		権威を失墜させるような読者の声の書き方についてはどうするかということも、さっきの 3 点に追加して書いてもらうのかどうか。
	柳副議長	読者の声を言われたが、杉村議員の言われているのは、そのように感じた方がおられるということで、僕は悪くありませんと言うのだから、もしやられるなら議会だよりでそんなことはない、傍聴も募っているのだから、そんなことは事実ではないと思う。 もう 1 点、町長のことに関しては、買参権はどのような出資金はどのようなのとセットだと思う。
	芝岡委員長	道の駅を傷つけたというのと、町長の名誉の話。
	柳副議長	要は、ふたりで密約していたということでしょう。自分の憶測に基づいて。 傍聴の件については、あくまでもそのような意見を持たれる方がおられましたと片付けられるかもしれないが、議会側としては、傍聴をお願いしているということだ。 町長の件については、道の駅とセットだと思う。密約は町長もそういう意識があったと、それに基づいて道の駅もその話に乗ったという記事なのだから、私はセットだと思う。 経緯も踏まえて、議運で前回決定されたことについてお願いしたい。それで終わりだ。
	芝岡委員長	質疑はあるか。
	皆	なし。
	芝岡委員長	意見はあるか。
	皆	なし。
	芝岡委員長	これから杉村議員に入っていただき要請するが、委員外議員となるが、こちらから要請するということを伝えたいが、杉村議員から意見を言ったり、主義主張を言うことは、この場では聞かないことにしたいがどうか。
	船木議長	何だって。 杉村議員を委員外議員としてここに呼ぶという話か。そうじゃないでしょう。
	芝岡委員長	ここに呼ぶということは、委員外議員でしょう。
	船木議長	誰が杉村議員に言うかとなると議長が言った方がよいと思うが、委員会に呼ぶことが必要になるのか。 さっきのことを伝えるために呼ぶのか。 杉村議員に意見を求めるわけではないでしょう。それだったら、この委員会に呼ばなくてもよいと思うがどうか。
	鈴木議会事務局長	議長がそう言われるなら、議長が直接言われて杉村議員の反応で次の行動に移られたらよいと思う。 前回の私のイメージが、ここに呼んで杉村議員の意思を確認して、謝罪するというのであればそれでよいし、こちら

		の要請に応じないということであれば、議会だよりで周知しましょうという風に受け取った。ここに呼ぶのではなく直接議長が杉村議員に促すということであれば、それはそれでよいと思う。
	船木議長	皆さんに決めていただきたい。 委員外議員として呼ぶと、彼も私の意見も言わせてほしいということが出てくると思う。委員長が許可するかどうかの話になるが。何も言わせないというのは、何かちょっと仕切る方が仕切れないと思うが、どうか。
	柳副議長	流れ的には全協において、議運で結論を出してほしいということだったので、全協の主宰者である議長が議運に諮って、議長から諮問があつて、前回結論を出したように、それが議長に対する答申なので、きょう改めて前回の議運の審査の中で、こういった形で議会として対処するということが確認された。 議長が言われたように、議長の役割になってくると思う。ここに招致されて「こうですよ」ということではなく、ここで決まったことを議長に答申としてお返しして、その答申を基に、議長が個別に「こういったことだ」ということで対処されるのが一番良いと思う。
	芝岡委員長	皆さん、よろしいか。
	皆	よい。
	柳副議長	澤委員が一番心配されていることだが、「わかりました、考えさせてください」がいつまでも続くことであってはならない。要は謝罪文、訂正文を、議運の委員長が確認されると言われたが、その提出期限はいつなのかということがある。
	芝岡委員長	早く決着を付けていただきたいという思いが、皆さんあると思う。 できれば、この1月中に謝罪文を書いていただきたいという気持ちだが、どうか。
		※「異議なし」の声あり。
	船木議長	モルゲンロートに書いてもらうという意味だな。
	芝岡委員長	そうだ。
	柳副議長	議運に提出してもらって確認するのでしょうか。
	芝岡委員長	だから、議運にはそれまでに出示していただいて、中身をチェックしたい。
	柳副議長	議運でチェックする原稿を、期限として今月いっぱいだということで、区切りを付けるということでしょう。
	船木議長	今言ったことと、私に言ったことが違う。
	芝岡委員長	1月末までに書いてもらって、確認させてもらうということだ。
	船木議長	私がさっき言ったのは、モルゲンロートに1月末までに書

		いてもらうという風に・・・。
	芝岡委員長	それを確認する。
	船木議長	その Morgenrot の発行が 1 月末なのか、謝罪文が 1 月末なのか、どちらなのかということだ。
	芝岡委員長	こういう風に作りますよというものを、1 月末までに出してもらおうということだ。
	柳副議長	議運に対しての提出期限が 1 月末までということだ。
	船木議長	Morgenrot を発行するのは、1 月末ということではないのでしょう。
	芝岡委員長	早急に出してもらいたいが、発行が何日か先になってはいけない。
	船木議長	だったら、議運に出してもらうのは何日、Morgenrot を発行するのは何月末ということにしないと、意味が分からない。
	芝岡委員長	1 月末で、2 月末は遅いと思う。
	柳副議長	確認の下書き的なものを議運にいただく期限が 1 月末までで、もしその内容がだめだったら、次はないということは確認したはずだ。号外をもって事実はこちらだということやる。これではいけないとやっていたら、堂々巡りになって決まらない。その中身について劣る部分があれば、それはもうできないと。こちらが事実を述べたものを用意して全戸配布すると決まっている。 あくまでも、1 月 31 日までに原稿を持ってこいという期限だと思う。
	芝岡委員長	1 月 31 日までに書いて、議運に提出してもらおう。
	船木議長	もっと早くできるのではないか。 号外を出すにしても作業をしなければならない。また延びる。それを承知するかしないかは、10 日もあればできると思う。
	柳副議長	議会だよりの編集はいつか。
	船木議長	18 日が最後だ。
	柳副議長	いやいや、一般質問の記事の締め切りはいつだったか。
	寺垣委員	(12 月) 28 日に原稿をもらって、(1 月) 5 日締め切りだ。
	柳副議長	では、1 週間でできるということだ。
	芝岡委員長	では、そうするか。
	鈴木議会事務局長	きょうから 7 日だと、11 日だ。
	柳副議長	10 日までに持ってきてもらえばよいのではないか。そうすれば 1 月末には全戸配布できると思う。
	芝岡委員長	1 月 10 日までに議運に提出してもらおうと。 発行は本人がするわけでしょう。自分で謝罪されるということは。

	柳副議長	発行が1月末で。 自転車で配られるのだから。 折り込めと言われてはどうか。
	芝岡委員長	1月10日に原稿締め切りで、15日発行。 発行はできるけど、配布が・・・。
	柳副議長	こういうときは、局長に知恵を借りた方がよい。 今の流れの中で、10日までに要請した文書を持ってきて いただいて、いけなかったら議会だよりの号外になるが、文面 が良しとするものであれば配付せよということになる。その 配布を、いつからいつまでと期間を決めて配れということに しないと、春になって配ったのではいけない。
	芝岡委員長	それはまた考えようか。 とにかく原稿を出してもらうことを求める。
	澤委員	人の名誉に関わることだ。折り込みくらいせよと言わない といけない。
	柳副議長	配布をいつまでにせよと、具体的に計画を示して、憶測だ が、彼は納得する中身を提出しないと思うので、そこを議長 に話していただいて。 休憩して話していただこう。
	船木議長	では、議長室で話をする。
休憩 再開	芝岡委員長	休憩する。 12時00分 休憩 再開する。 12時15分 再開
	芝岡委員長	先ほど、議長の方から杉村議員に話をさせていただくとい うことにしたが、委員会に杉村議員に入らせていただくことにし た。
		※杉村委員外議員、入室(12:16)
	杉村委員外議員	委員長、出席した理由だけ申し上げたい。 こういう者が来たということだけ言わせていただきたい。
	芝岡委員長	どうぞ。
		※「えー」「いけんで、もうそんな段階じゃない。決まったこ とを言うだけだ。」という声あり
	芝岡委員長	文書が来たから来たということを言いたいということか。
	杉村委員外議員	そうだ。 ここにいる理由を。
	芝岡委員長	それはみんな承知している。
	杉村委員外議員	議事録の中にも入れた方がいいと思うので。
	芝岡委員長	それは委員長が言う。 では、きょう杉村議員に来ていただいたのは、12月定例会 中の全協で、ほかの議員から発言があったことについて、12 月21日の議運で決定したことをお伝えする。

		<p>まず、杉村議員に謝罪文を書くことを求める。</p> <p>それは、1月10日までに謝罪文を書いて、議運に提出していただきたい。そして、議運で内容を確認の上、モルゲンロートの号外を作成していただき、1月末までに全戸配布していただくということだ。</p> <p>謝罪の内容としては、</p> <p>①元田中監査委員に対して、辞任理由を読者に誤認させる記載をして監査委員の名誉を傷つけたこと</p> <p>②消防署用地の提供者に対して、悪意をもって無断転用しているかのような発言を本会議で行い、提供者の名誉を傷つけたこと</p> <p>③道の駅に対して、買参権の財産管理に関わって町と道の駅が密約を交わしているかのような憶測に基づく発言を本会議で行い、道の駅と町長の名誉を傷つけたこと</p> <p>この3点について、それぞれ直接3者に謝罪を行い、杉村議員の機関紙の号外に、訂正記事を早急に載せることを求める。</p> <p>このことを杉村議員が謝罪の意思をもって実行しなければ、ここに至る事実を議会だよりに掲載してもらって、住民へ周知することを決定した。</p> <p>杉村議員にこの謝罪文を書く意思があるか、まず伺う。</p>
	杉村委員外議員	<p>委員長、よろしいか。</p> <p>それでは、説明を求めるということを文書に書いていただいているが、そのことはなしということなので、説明については申し上げないが、先ほど言われた1月10日までに謝罪文をとということで、内容としては3点ということのようだが、私は特に間違ったことはしているつもりはないので、そういった謝罪文とかを提出させていただく意図はない。</p>
	芝岡委員長	<p>それでは、議会だよりに掲載して住民に事実を知らすべきということを実行したいと思う。</p> <p>きょうは、お伝えするだけだ。</p>
	杉村委員外議員	説明は求めないということなので。
	芝岡委員長	<p>では、以上で終わる。</p> <p>長時間待っていただいたと思うが、出席していただきお礼申し上げます。</p>
	杉村委員外議員	失礼する。
		※杉村委員外議員、退室(12:21)
休憩 再開	芝岡委員長	<p>休憩する。</p> <p>12時21分 休憩</p> <p>再開する。</p> <p>12時24分 再開</p>
	芝岡委員長	ご本人は謝罪する意思がないようなので、議会だよりをも



		<p>って住民に事実を周知していきたいと思う。</p> <p>これを議会だよりの委員長にお伝えしたいと思うので、よろしくお願ひしたい。</p> <p>この件は終わる。</p>
その他	芝岡委員長	その他、局長。
	鈴木議会事務局長	<p>明日は新年挨拶交歓会で、会場が3階の大会議室になる。</p> <p>休日なので、会議室、事務局については、関係者以外は立ち入り禁止にさせていただこうと思っている。</p> <p>いつも通り議長室、副議長室、事務室は施錠しているが、それでよろしいか。</p> <p>あと基本的には、ほかの部屋も部外者の方が入れないように鍵をした方がよいと思っている。</p>
	柳副議長	施錠したほうがよい。
	鈴木議会事務局長	<p>よろしいか。</p> <p>議員さん方も入れない。</p>
	船木議長	<p>今まで何もなかったからよいが、議場もマイクとかを新しくしたし、そういうことから言ったら、何かあったときに施錠しておかないと言ひ訳がつかない。</p>
	芝岡委員長	そのほか、よろしいか。
	鈴木議会事務局長	はい。
	芝岡委員長	皆さんから何かないか。
	皆	なし。
閉会	芝岡委員長	<p>以上で終わる。</p> <p>*起立、礼</p> <p>12時26分 閉会</p>

上記のとおり会議の次第を記録し  
これを証するため、ここに署名する

岩美町議会運営委員長